

休日における中学校部活動の地域移行に関する スポーツ・文化芸術団体へのアンケート調査

日頃より、本町のスポーツ・文化芸術活動の推進にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本町では昨年度、中学校部活動の地域移行を検討する委員会を設置し、休日における中学生にとってふさわしいスポーツ・文化活動のあり方について検討を進める中、町内のスポーツ・文化芸術関係団体の皆様のご意見を参考にすることも重要と考え、アンケート調査を実施することといたしました。

つきましては、大変お手数ではございますが、アンケート調査に御協力いただきますようお願い申し上げます。

令和6年5月

三朝町教育委員会

【ご記入にあたってのお願い】

- 回答は該当される番号に「○」を付けてください。また、記入欄には具体的に内容をお書きください。
- 一部の設問において、回答の数を指定したり、回答者の制限がある質問がありますので、ご注意ください。

【調査表の返信にあたってのお願い】

- この調査の回答方法は2つあります。どちらかの方法でご返信ください。

①郵送による回答

ご記入いただいた調査表を三つ折りにし、同封の返信用封筒（切手貼済）に入れて

6月30日（日）までに郵便ポストへ投函してください。

※個人情報の関係上、調査表や封筒にはお名前やご住所をお書きにならないようお願いいたします。

②インターネットによる回答

次のURLまたはQRコードからアクセスして回答してください。

- ・URL <https://forms.gle/Gra7sRwbryGijt9X8>
- ・次のQRコードから回答フォームにアクセスできます。



◎本調査に関するお問い合わせ先

三朝町教育委員会 社会教育課 担当：角田、村岡

電話：0858-43-3518 e-mail：shakaikyouiku@town.misasa.tottori.jp

◆◆ 中学校部活動の地域移行とは？ ◆◆

「部活動の地域移行」とは、教員の長時間労働の改善や団体競技のチーム編成が難しい部活動の改善を目的に、これまで教員が担ってきた部活動の指導を、地域のクラブ・団体などに移行することです。具体的には、スポーツ庁と文化庁が2022年12月に策定したガイドラインに基づき、まずは2023年度から3年間かけて、「公立中学校」の「休日」の「部活動」から段階的に地域移行しようとしています。

これまで学校の部活動は、学校教育の一環として、学校教員がほぼ無償で担ってきました。しかし、近年は教員の多忙化が大きな社会問題となっています。特に中学校では、本来は休日であるはずの土日に教員が部活動の指導をしていることが、長時間勤務の大きな要因の1つとなっています。

現在は、一部の地域・自治体で地域移行が進みつつあり、市区町村が地域の団体と連携したり、体育・スポーツ協会が主体となって運営したりするなど、いくつかのタイプがあります。文化系の部活動などは、学校や地域の実情に応じて進めるように、というのが国の方針です。

問1

中学校部活動を休日から地域移行することで、本町においてどのようなメリットあると考えますか（〇はいくつでも）

1. 中学生が望む専門知識や技術の向上
2. 設備の整った環境で練習できること
3. 中学生の興味や関心、習熟度に応じて、学校部活動にはない様々な活動が選択できること
4. 地域住民と中学生との関わりが増えること
5. 他校の生徒等と交流できること
6. 教員の負担軽減につながる
7. 特になし
8. その他（ ）

問2

休日の中学校部活動の地域移行について本町における課題や心配となることは何だと考えますか（〇はいくつでも）

1. 都会とは違い、地方では協力(受皿)可能な団体や指導(お世話)する人の確保が困難
2. 指導(支援)する人材の育成を考えると継続した活動として成り立つのか不明
3. 地方では中学生が望む活動ができず、公平性が担保できない状況に陥りかねない
4. 保護者の経済的負担や活動場所までの移動手段や送迎の負担が増える
5. 事故や怪我、トラブルへの対応及び補償等、責任の所在が曖昧になる
6. 特になし
7. その他（ ）

(問4で「条件によっては検討可能」と回答された方)

問7 条件とはどのようなことを想定されていますか (〇はいくつでも)

1. 指導(支援)する人又はスタッフの確保ができれば
2. 恒常的に利用できる活動場所があれば
3. 保護者等が指導(支援)する人への費用負担(謝礼等の支給)に理解があれば
4. 活動内容や頻度に無理のない範囲であれば
5. 中学生との交流が目的で一緒に競技を楽しむものであれば
6. 協力(受皿)団体の活動費に助成等があれば
7. その他 ()

(問4で「条件に関わらず協力は困難」と回答された方)

問8 困難な理由をお聞かせください (〇はいくつでも)

1. 活動の幅を広げる(中学生を受け入れる)余裕がない
2. 事故や怪我、トラブル・苦情発生時の責任が持てない
3. 協力(受皿)団体となりうる体制(スタッフや時間帯)が整っていない
4. 指導の専門性を求められても応えられない
5. 部活動の地域移行に必要性を感じていない
6. その他 ()

◆◆ 文化芸術団体の皆さんへおうかがいします ◆◆

問9 休日の趣味や余暇活動として中学生と関わる(一緒に文化芸術活動を楽しむ)ことについてどうお考えですか (〇はひとつだけ)

- | | | |
|------------|----------|-------------|
| 1. 関心がある | 2. 関心がない | 3. 活動にそぐわない |
| →問10及び問11△ | →問13△ | →問12△ |

(問9で「関心がある」と回答された方)

問10 どのような立場なら関わる(一緒に文化芸術活動を楽しむ)ことができるとおもいますか (〇はいくつでも)

1. 個人的なボランティア(地域活動や学校教育の支援)として
2. 所属する団体のサークル活動として
3. その他 ()

(問9で「関心がある」と回答された方)

問 11 関わる（交流する）ことができる内容(活動・頻度等)についてお聞かせください

1. 頻度（①毎週 ②隔週 ③月1回 ④その他（ ））
2. 活動内容（ ）
3. 指導（支援）をいただける方の人数（ ）名

(問9で「活動にそぐわない」と回答された方)

問 12 その理由をお聞かせください

[]

◆◆ すべての団体の皆さんへおうかがいします ◆◆

問 13 休日における中学生との活動場所についてどうお考えですか（〇はいくつでも）

1. 自己所有の施設を利用する
2. 学校施設（校舎や体育館）を使用できるのであれば利用する
3. 公共施設（地区公民館や社会体育施設）を利用する
4. その他（ ）

問 14 部活動の地域移行について、どのような町の支援策があればよいとお考えですか（〇はいくつでも）

1. 活動場所となる会場使用料の減免
2. 休日の学校施設（教室等を含む）の開放
3. 協力（受皿）団体への活動費の財政支援
4. 指導（支援）する人やスタッフへの謝礼・保険・補償についての指針
5. 活動場所までの移動手手段の支援（マイクロバス等）
6. 特になし
7. その他（ ）

問 15 「部活動の地域移行」についてご意見等ありましたら、ご自由にお書きください

最後までご協力いただきありがとうございました。
同封の返信用封筒に入れて返送をお願いします。